

第 36 回 BMS コンファレンス
— MS を通じて地球の未来に貢献する —

主催：日本質量分析学会 (<http://www.mssj.jp/index-jp.html>)

期日： 7 月 5 日 (日) 13 時～7 日 (火) 12 時

会場： 高知県香南市「リゾートホテル海辺の果樹園」

内容：

1. 基調講演「地球とはいかなる惑星なのか」

東京大学・松井孝典

2. 基礎講座 I「講演を理解するために必要な MS の基礎知識」

3. 基礎講座 II「定性・定量・構造解析に MS を使いこなす」

4. スポンサーディスカッション

イオン化法,分析部,薬物探索研究と質量分析,定量分析,生体分子研究の未来とそれを可能にする MS につきグループ討論

5. 応用講座 I「海の資源研究から地球環境の将来を考える」

基調講演「海の資源研究から地球環境の将来を考える」

高知大学・高橋正征

一般講演「海洋コアを用いた過去の地球環境の解明」高知大学・村山雅史,「濃縮海洋深層水を利用した微細藻デュナリエラの大量培養システムの構築～二酸化炭素の新しい循環システムを求めて」高知大学・受田浩之,「新規天然分子の探索と構造解析における質量分析」高知大学・津田正史

6. 応用講座 II 「医薬・医療の将来を考える」

基調講演 「再生医療の現状と将来の見通し」

慶応大学・岡野栄之

一般講演 「製薬企業の挑戦～これまでとこれから～」

横浜市大・前キリンファーマ(株)浅野克彦,「Live Single Cell Mass Spectrometry」広島大学・升島 努,「テロメラーゼ活性を標的とするウイルス製剤がん診断・治療への応用」

岡山大学・藤原俊義,

7. 公募ポスターあり

8. 募集人員： 180 人

申し込み・参加費・べ切等：詳細は質量分析学会の HP を参照
ください。<http://www.mssj.jp/index-jp.html>

問合せ先： 日本質量分析学会 E-mail:bms36@mssj.jp